## 財団研究委員による 小学校の鑑賞教育を考える・実践編 1-1

中学年の指導(4年生)

# アンダーソン・ミュージックでトランペットに親しもう

――『トランペット吹きの休日』

#### 川越市立高階北小学校教諭 粟飯原 喜男

中学年の子どもたちは、バイオリンや トランペットといった、個々の楽器に対 する興味を示すようになってきます。

わが校でも3年生は、バイオリンの独奏をDVDで楽しんでいます。タイトルは《川井郁子/インスティンク・ライヴ2002》 (VIBC-8)、オーチャードホールでのライヴ録音盤です。

授業の導入は『ロンドンデリーの歌』。 初めに映像なしの音声だけで聴いて、何 の楽器が演奏しているか考えます。曲の 出だしは無伴奏のソロ、楽器の音色をよ く感じ取ることができるので、聴いた後 で画面に静止画を出すと、いっせいに 「やっぱりバイオリンだ!」の声が上が ります。

メインの曲は、ビバルディの『サマー・ストーム』、原曲は《四季》の中の『夏』です。ラテン風の伴奏にのって繰り返される素早いパッセージ。3分ほどの短い演奏の中にもバイオリンの魅力がいっぱいです。

4年生はやはりDVDの《天うらら~ナカリャコフ・ファースト!》でトランペット独奏に親しんでいます。ナカリャコフの超絶技巧ライヴ盤を、さまざまな金管楽器への導入として使います(DV1-071)。初めはディニクの『ホラ・スタッカート』。急速なテンポで軽々と吹いてしまうナカリャコフの腕前に、

子どもたちは呆然。「もう終わったの?」の声に、もう一度視聴してから、チャイコフスキーの〈白鳥の湖〉の中の『ナポリの踊り』へ。こちらは前半がゆったりとしたテンポ、後半から一気にテンポアップして終わりまで。子どもたちからも「前の曲と違って、最初と終わりの速さが違う」との声が上がります。

学習指導要領、B鑑賞(1)ア、ウに ねらいを絞った学習です。

鮮烈なトランペットの響きにびっくり している子どもたちに、次のステップを 用意。曲はルロイ・アンダーソンの名曲 『トランペット吹きの休日』です。

#### アンダーソンのベスト盤に出会う

この曲はかなり以前から授業に取り入れています。トランペットを吹くまねをしながら聴く活動が主でしたが、3年前に出会った1組のCDから授業の展開の仕方が大きく変わりました。それは、アンダーソン自らが自らのヒット曲を指りした《ルロイ・アンダーソン・コレクシン》です(MVCA-30033~4)。誰でも一度は耳にしたことのある、ウィーソン・ミュージックが2枚組のCDに網でもユーモアにあふれた洒落たアンダースを表した。特にこの曲では、3人のトランペット奏者がグがる輝かしい音色と絶妙のフレージングが

音楽本来の溌剌とした魅力を十分に発揮していて、名盤の誉れ高いかのアーサー・フィードラーの演奏でも出だしの部分がやや鮮明さに欠けるところを、この盤では子どもたちも、おっ、これは何人かで吹いているなと、納得できるのです。

新たに取り入れた目当てのもたせ方は、 次のような発問。

「これからきく音楽は、3人のトランペット奏者が活躍します。よくきいていると、あるところで3人で吹いているのがわかります。そこのところで手をあげてください」。

何度となく繰り返されるテーマのアタマの分散和音を感じ取って反応する子どもを見取っていきます。敏感に反応する子は手を上げる動作もすばやい。数回聴くうちに、どの子もそのフレーズを認識することができます。そこで、本当に3人いるのか、今度は音鑑制作のDVDを視聴し(DVD-502)、耳で聴き取ったことを、目でしっかりと確認します。

\*

子どもたちがどの程度聴き取っていた

か、授業の終わりにこんな発問をします。 「みんな、この曲のメロディーを歌えま すか。ラララで歌ってみましょう」。

いきおいよく声を張り上げる子どもたちの中で、数人の男子はなぜか3人で肩を組みながら口ずさんでいます。

主旋律を口ずさめることは、評価につながる重要なポイントでもあります。

\*

1時間扱い(30分)

- **ねらい** トランペットの音色や響きの特徴 を感じ取り、主な旋律の反復と変化に気 づいて聴くことができる。
- ○『トランペット吹きの休日』を聴き、3 人で演奏している箇所を感じ取る。
- ・初めはAのふしのところを聴き、反応に 応じて繰り返し聴くようにする。
- 3人で演奏している箇所が聴き取れたら 手をあげる。
- ○『トランペット吹きの休日』を全曲通し て聴く。
- ○演奏場面を視聴し、もう一度全曲を聴 く。
- ○3人で演奏していることを視覚を通して 確かめ、トランペットとオーケストラの 演奏形態に気づくようにする。

### トランペット吹きの休日 (アンダーソン)

- ・掲載教科書 教育芸術社『小学生の音楽4』
- ・学習指導要領 第3学年及び第4学年の目標 B鑑賞(1)音楽を聴いてそのよさや 美しさを感じ取るようにする。ア 曲想の変化を感じ取って聴くこと。ウ 楽器の 音色及び人の声の特徴に気を付けて聴くこと。また、それらの音や声の組み合わ せを感じ取って聴くこと。